

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

- (1)豊かな感性と向上心を持ち、目標に向かって努力できる人
- (2)衣食住や家族・福祉・介護についての知識と技術を得て、これらを自らのキャリア形成に活かしていきたい人

入学

生活デザイン専攻の教育目的

生活デザイン専攻は、生活経営に関わる知識と技術を身につけ、生活を主体的にデザインすることのできる有能な社会人かつ健全な家庭人を育成する

生活デザイン専攻の教育目標

- (1)生活に関する専門的知識・技術、高いコミュニケーション能力を身につけて、自らのキャリアをデザインできる女性の育成
- (2)生活経営に必要な知識と技術を身につけ、豊かで持続可能な生活をプロデュースできる女性の育成
- (3)高い倫理観とコミュニケーション能力、発達段階に応じた指導力を有した家庭科教諭の育成（教職課程）

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

生活デザイン専攻の専門科目は、「専攻必修」「コミュニケーションデザイン」「プロダクトデザイン」から構成され、それらの知識と技術の習得により、生活を主体的にデザインすることのできる有能な社会人かつ健全な家庭人を育成します。

- (1)「専攻必修」では、生活デザインに関する知識を習得し、豊かな感性を育むためのカリキュラムを編成しています。
- (2)「コミュニケーションデザイン」では、生活デザインに関する知識と技術を習得し、自らのキャリアをデザインするためのカリキュラムを編成しています。
- (3)「プロダクトデザイン」では、生活デザインに関する知識と技術を習得し、豊かで持続可能な生活をプロデュースするためのカリキュラムを編成しています。
- (4)「教職課程」では、高い倫理観とコミュニケーション能力、発達段階に応じた指導力を有した家庭科教諭を育成するためのカリキュラムを編成しています。

カリキュラム・ツリー

卒業時の学習成果（到達目標）	(1)生活に関する専門的知識・技術、高いコミュニケーション能力をもって、自らのキャリアをデザインできる。	(2)生活経営に必要な知識と技術をもって、豊かで持続可能な生活をプロデュースできる。	(3)高い倫理観とコミュニケーション能力、発達段階に応じた指導力を有した家庭科教諭になる。
-----------------------	--	--	---

		必修科目				
		必修科目	支援科目	選択科目（実習・演習4単位以上選択必修）		教職課程科目
				コミュニケーションデザイン	プロダクトデザイン	
1年	前期	生活デザイン概論① 衣生活論 ① 食生活論 ①② 住生活論 ① 社会福祉概論 ①③ 調理学 ①②	生活数理演習Ⅰ 生活数理演習Ⅱ①	医療事務①	アパレル素材・管理学 ①② ファッション造形実習Ⅰ	教育入門 ① 教育原理 ①③ 教育心理 ① 介護等体験 ① (事前事後指導を含む)
	後期	家族関係学①		ファッション販売演習② フードデザイン・マネジメント論 ② フードプランニング論 ② 保育学 ①③	ファッション造形実習Ⅱ ① 調理学実習 ①② 食べ・ストラテジデザイン演習 住空間デザイン演習	教育の課程及び方法 ① 家庭科教諭法 ① 道徳及び特別活動の指導法 ① 教育実習Ⅰ ①
2年	前期	家庭経営学 ① 介護概論 ①③		福祉住環境コーディネーター概論③ 家庭経済学 ① カラーコーディネーター演習④ 妊娠と出産の科学 食文化論 ②	クラフト実習	生徒指導 ① 教育相談 ① 教育実習Ⅱ ①
	後期			ユニバーサルデザイン概論⑤ インテリアコーディネーター演習 ⑥ 介護・医療の生活経済 食品衛生学 ② フードコーディネーター実習 ②	服飾デザイン演習 食品加工学実習 介護食実習 デジタルデザイン演習	教職実践演習（中学） ①

試験合格で取得可能な資格*	医療事務管理士① ファッション販売能力検定② 福祉住環境コーディネーター③ ファッション色彩能力検定④ ユニバーサルデザインコーディネーター3級⑤ インテリアデザイン技能検定⑥
単位修得で取得可能な資格*	社会福祉主事→③科目のうち3科目（他、共通科目にも指定科目あり）修得 中学校教諭二種免許状（家庭）→①共通含む指定科目全て修得 フードコーディネーター（3級）→②科目を全て修得

※取得可能な資格、免許、認定、等

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

- (1)生活に関する専門的知識と技術を仕事や家庭での実践に生かす能力
- (2)家庭経営や社会活動に主体的に参画する能力
- (3)家庭科教諭としての高い倫理観とコミュニケーション能力、発達段階に応じた指導力（取得者に限る）

卒業